

NPO法人くるみー来未

くるみ・事務局強化&特例認定プロジェクト

課題

①代表一人に作業が集中している。

代表宅PCに、会計ソフトをはじめすべてのデータが入っているため、作業の分散ができていない。データのバックアップ体制（コピーを保存）ができていない。

②NPO法人として適正な運営体制整備と自主財源確保が進んでいない。

・支援者、寄付者、寄付金額の拡大につながっていない。

・各種規程類について専門家のチェックが入っていない。

組織基盤強化助成金

①NPO運営の専門家にコンサルティングを依頼

月1回打ち合わせを行い、進め方を相談

- ・目標の設定
- ・タスクチームの編成
- ・事務タスク見える化



②目標の共有、タスクチームの編成

- ・コアメンバーへの説明
- ・タスクへの協力依頼

③クラウドサービス利用、広報活動の強化

●広報、イベント、事務など

タスク毎に協力依頼

●freee/Salesforce

GoogleDriveなどのソフトを試す

写真：学生スタッフで広報物づくり⇒



成果

- 川崎市より特例認定を受けた。
- 知名度が向上した。
- 寄付が拡大した。7万円⇒40万円
- クラウドサービスで、データのバックアップ、共有体制が整った。
- コアメンバーでの情報共有が進み、事務局運営への意識が高まった。
- 寄付者管理のためSalesforce（クラウド型のビジネスアプリケーション）を活用し、情報管理の一元化を進めることができた。

今後の課題

コアメンバーを増やす、ニュースレター郵送継続、継続的なコンサルティングなど。

特例認定・寄付拡大・事務局強化